

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調査)
【単独事業】

市町名	塩谷町
事業名	しおや湧水の里マラソン大会
事業主体の名称	しおや湧水の里マラソン大会実行委員会
代表者の名称	しおや湧水の里マラソン大会実行委員会 会長 見形 和久
事業主体の所在	塩谷町大字船生989-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:しおや湧水の里マラソン大会の開催 ・設立年月日:昭和54年4月1日 ・構成員等:体育協会等の関係団体で組織
当該事業に係る地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・現在本町は全国名水百選に選ばれる「尚仁沢湧水」をはじめ豊かな地域資源を有しているが、人口減少、少子高齢化が進み、このまま対策を講じなければ2040年には人口が現在の約12,000人から6割程度まで減少する危機的状況が迫っている。 ・このような人口減少を抑制するため、交流人口・定住人口を増加させることが大きな課題である。 ・本大会は今年で39回目を迎え、参加者は増加傾向にあり、現在1,000人規模にまで拡大している。 ・町外からの参加ランナーも多数おり全国的に幅広く認知されている一方、大会参加だけでなく、町の魅力を発信する好機とし、町内への観光周遊、交流人口増加へ結びつけることが課題となっている。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・全国規模の大会であるため、多くの参加者により町内の賑わいを創出して地域経済の活性化に繋げ、スポーツ資源を活かした観光プログラムとして、本町の魅力を発信する取組みとして展開させる。 ・参加者への補給品等で塩谷町の特産品や自然の魅力をPRし、マラソン大会以外での観光地への周遊、誘客促進に繋げる。
事業概要	<p>しおや湧水の里マラソン大会の開催</p> <p>【平成30年度】 開催日:12月9日 参加人数:495人 (一般 10km・5km 中学生(女子) 3km 中学生(男子) 5km 小学生 2km) 開催メニュー: ・大会参加者に塩谷町の魅力を発信するため、道の駅「湧水の郷しおや」で販売する地産の野菜や花卉などを賞品にした。 ・参加者全員に地域で採れた野菜を使用した芋煮汁などを無料提供し、町全体のPRを図った。 PR: ・各種広報やランナー向け関連HP(RUNNET等)に掲載し、全国に向け広く周知を図った。 ・平成28年からイベント当日は、U・Iターン者を増やすため、会場内に町内のイベント情報のポスター、チラシを掲示するとともに、本町ならではの魅力やライフスタイル、新たな観光プログラムを紹介し、多くの魅力を発信する観光・地域情報アプリ「コシル塩谷」に関するチラシを配布した。</p> <p>【平成31年度】 内容等を改善しつつ、継続して開催</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】塩谷町ならではの魅力やライフスタイルを創りだすと共に発信し、U・Iターン者を増やす</p> <p>【KPI】ジュニアスポーツ大会参加者数 平成27年度450人/年 → 平成31年度900人/年【平成30年度実績850人】 新たな観光プログラム参加者数 平成27年度から新規 → 平成31年度1,800人/年【平成30年度実績:503人】 交流人口(宿泊者数) ※観光客宿泊数・栃木県調査 平成27年度:7,223人 → 平成31年度:約10%増加</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	湧水の郷マラソン大会 の開催	湧水の郷マラソン大会 の開催	湧水の郷マラソン大会 の開催		湧水の郷マラソン大会 の開催
事業費	3,690,405	3,397,323	3,369,725	10,457,453	3,700,000
市町支出金 (ソフト事業分)	2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000	2,000,000
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	1,690,405	1,397,323	1,369,725	4,457,453	1,700,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画調整課 企画情報担当
担当者名	手塚 愛
電話	0287-45-1112
FAX	0287-45-1840
E-mail	kikaku@town.shiyoa.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	塩谷町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	しおや湧水の里マラソン大会	
対象年度	30	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町補助金	2,000,000	
協賛金等	1,193,401	大会参加費(一般2,000円、小・中・高1,500円)、協賛金等
繰越金	176,324	
計	3,369,725	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	986,278	986,000	493,000	278	入賞者賞品
印刷製本費	322,920	320,000	160,000	2,920	大会プログラム、ポスター印刷、パンフレット等
消耗品費	23,820	23,000	11,500	820	大会消耗品、選手ドリンク代
食糧費	149,844	0	0	149,844	スタッフ弁当代
通信運搬費	37,257	37,000	18,500	257	参加啓発郵送料等
保険料	36,320	0	0	36,320	参加者、スタッフ損害保険料
手数料	48,620	48,000	24,000	620	クリーニング代・保険手数料
委託料	1,542,192	500,000	250,000	1,042,192	記録計測委託
使用料及び賃借料	26,784	26,000	13,000	784	無線機レンタル
備品購入費	65,459	60,000	30,000	5,459	カメラ・拡声器
予備費	4,400	0	0	4,400	参加料返金
繰越金	125,831	0	0	125,831	次年度繰越金
計	3,369,725	2,000,000	1,000,000	1,369,725	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	塩谷町
事業名	道の駅交流促進事業
事業主体の名称	道の駅湧水の郷しおや運営協議会
代表者の名称	道の駅湧水の郷しおや 駅長 見形 和久
事業主体の所在	塩谷町大字船生3733-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> 団体の目的:道の駅の管理運営及び地域情報発信、地域活性化に資する企画運営等 設立年月日:平成26年4月1日 構成員等:道の駅の支配人及び事務局、船生コミュニティ推進協議会等
当該事業に係る地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅湧水の郷しおやは、塩谷町の魅力情報を発信する拠点として平成24年6月下旬にオープンし、多くの観光客を集めている。 地域特産品の販売はしているが偶然来場した観光客も多いため、拠点である道の駅躯体をPRし、施設・本町へのリピーターを更に伸ばす機会の創出が課題となっている。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 他の観光施設や地域コミュニティ、各種メディアとの連携を図りながら、道の駅への多数の来場者に対して塩谷町の魅力、地域特産品や観光情報をPRする。 町全体の情報発信施設として役割を強化するため、季節に応じたイベントを開催し、町外はもちろん県外からの観光客集客、拠点施設の活性化を図る。 来場者の町内周遊、地域活性化を推進するとともに、来場者が塩谷町の魅力を感じリピーターとして町内へ訪れるきっかけとする。
事業概要	<p>道の駅湧水の郷しおや各種イベントの開催</p> <p>【平成30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①6周年記念イベント ステージイベント、塩谷町特産野菜詰め放題、福引、木工教室(塩谷町産材木使用)等 ②秋の収穫祭 塩谷町産コンヒカリの試食、地元産野菜を使用した食材の提供、さんまのつかみどり、塩谷町特産品が当たる福引 ③クリスマスイベント ステージイベント、塩谷町特産品が当たる福引 …等季節に応じた各種イベントの実施 <ul style="list-style-type: none"> 道の駅湧水の郷しおやは、館内のインフォメーションディスプレイで塩谷町の四季折々の風景を紹介しており、イベントに関わらず年間を通して塩谷町の情報を発信する情報交流館としての役割を担っている。 館内への各種イベント等のポスター、チラシの掲示により、更に多くの観光客を町内に呼び込み、本町の魅力を発信する拠点施設の環境整備に努めた。 季節に応じた様々なイベントを実施することで、この時期でしか味わう事の出来ない塩谷町の魅力を発信し、リピーター増へ繋げた。 平成28年からイベント当日は、U・Iターン者を増やすため、会場内に町内のイベント情報のポスター、チラシを掲示するとともに、本町ならではの魅力やライフスタイル、新たな観光プログラムを紹介し、多くの魅力を発信する観光・地域情報アプリ「コソシル塩谷」に関するチラシを配布した。 <p>【平成31年度】</p> <p>イベント内容等を改善しつつ、継続して道の駅湧水の郷しおや各種イベントを開催</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】塩谷町ならではの魅力やライフスタイルを創りだすと共に発信し、U・Iターン者を増やす</p> <p>【KPI】新たな観光プログラム参加者数 平成27年度から新規 → 平成31年度1,800人/年【平成30年度実績:503人】 交流人口(宿泊者数) ※観光客宿泊数・栃木県調査 平成27年度:7,223人 → 平成31年度:約10%増加</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①4周年記念イベント ②秋の収穫祭 ③クリスマスイベント …等季節に応じた各種 イベントの実施	①5周年記念イベント ②秋の収穫祭 ③クリスマスイベント …等季節に応じた各種 イベントの実施	①6周年記念イベント ②秋の収穫祭 ③クリスマスイベント …等季節に応じた各種 イベントの実施		①7周年記念イベント ②秋の収穫祭 ③クリスマスイベント …等季節に応じた各種 イベントの実施
事業費	2,164,995	2,114,010	2,201,216	6,480,221	1,700,000
市町支出金 (ソフト事業分)	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000
うち県交付金	500,000	500,000	500,000	1,500,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	1,164,995	1,114,010	1,201,216	3,480,221	700,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画調整課 企画情報担当
担当者名	手塚 愛
電話	0287-45-1112
FAX	0287-45-1840
E-mail	kikaku@town.shioya.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	塩谷町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	道の駅交流促進事業	
対象年度	30	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町補助金	1,000,000	
会費等	280,000	年会費 7社
雑収入	618,811	販売手数料、預金利息等
繰越金	302,405	前年度繰越金
計	2,201,216	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	684,514	600,000	300,000	84,514	賞品、イベント謝金等
消耗品費	305,592	150,000	75,000	155,592	イベント配布用食材、容器、事務用品
食糧費	246,000	0	0	246,000	スタッフ飲料、弁当
広告料	117,660	100,000	50,000	17,660	雑誌、新聞折込広告料
委託料	214,810	100,000	50,000	114,810	イベント委託料
使用料及び賃借料	155,200	50,000	25,000	105,200	加工所使用料、機材借上料
手数料	2,268	0	0	2,268	振込手数料
光熱水費	7,000	0	0	7,000	プロパンガス代
研修費	20,000	0	0	20,000	協議会研修会
負担金、補助及び交付金	110,115	0	0	110,115	協賛金等
繰越金	338,057	0	0	338,057	次年度繰越金
計	2,201,216	1,000,000	500,000	1,201,216	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県がまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【単独事業】

市町名	塩谷町
事業名	しおや湧水の里ウォーク
事業主体の名称	しおや湧水の里ウォーク実行委員会
代表者の名称	しおや湧水の里ウォーク実行委員会 会長 尾形 新一郎
事業主体の所在	塩谷町大字玉生570-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的…しおや湧水の里ウォークの開催と塩谷町の魅力を外部へ発信し、参加者の健康増進を図る。 ・団体設立時期…平成27年2月 ・構成員等…体育協会等の各種団体の代表
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>・少子高齢化や人口減少が進む本町は、本町の有する豊かな地域資源、自然等の魅力を積極的に発信し、交流人口の増加に取り組む必要があり、更なる地域の活性化を図るため、昨年にしおや湧水の里ウォークが初開催された。</p> <p>・一方、本大会の規模を更に拡大させ、恒常的な誘客促進・周遊観光客の拡大に繋げるための環境整備は不十分であり、この大会参加者を本町へのリピーターとし、更に人を呼び込んでいく取組が必要となっている。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・大会開催を通じて本町の有する豊かな自然を直に感じてもらい、積極的に町の魅力を発信する好機とする。 ・昨年からはまった事業であり、認知度が不十分である、多くの参加者を受け入れる地域の環境整備や大会PRを行いつつ、本町を訪れるリピーターを確保する。 ・この事業では地域住民のボランティアが多数参加するため、住民主体の地域特性を活かした自主的なイベント運営のモデルケースとして、地域の担い手人材を育成する機会とし、世代を超えた持続的な地域の活性化に繋げる。
事業概要	<p>しおや湧水の里ウォークの開催</p> <p>【平成30年度】 開催日：4月21～22日、8月11日 開催メニュー： ①100km(300人 町内を周回する平坦コース50kmを2周する大会、4月21～22日開催) ②40.8km(800人 大自然の渓谷を歩くハードコース)を歩く大会、8月11日開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度より新たに町内を周回する100kmのイベントを開催している。 ・地元の人々の意見を取り入れ、本町独自の地域資源に触れることができる場所をコースに設定することで、地域特性を活かしたスポーツ観光プログラムとして実施。 ・観光客がほとんど訪れることのない地域を参加者が自ら歩き、自然を目にし、塩谷町の魅力を直接肌で感じることができるため、本大会をきっかけに町内全体の観光客への誘客に繋がった。 ・大会参加者の拡大を図るため、町内に限らず町外でポスター掲示、雑誌掲載、ラジオ等で周知を図った。 ・栃木県の山の日制定イベントとしても位置付けられ、県HP等でも本イベントの情報を発信した。 ・大会参加者には、町パンフレットを配布し町全体の観光客増へ繋がった。 ・平成28年からイベント当日は、U・Iターン者を増やすため、会場内に町内のイベント情報のポスター、チラシを掲示するとともに、本町ならではの魅力やライフスタイル、新たな観光プログラムを紹介し、多くの魅力を発信する観光・地域情報アプリ「コシル塩谷」に関するチラシを配布した。 <p>【平成31年度】 内容等を改善しつつ、継続して開催</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】塩谷町ならではの魅力やライフスタイルを創りだすと共に発信し、U・Iターン者を増やす</p> <p>【KPI】スポーツ観光プログラムの実施 平成27年度から新規 → 未整備 新たな観光プログラム参加者数 平成27年度から新規 → 平成31年度1,800人/年【平成30年度実績：503人】 交流人口(宿泊者数) ※観光客宿泊数・栃木県調査 平成27年度：7,223人 → 平成31年度：約10%増加</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位：円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①40.8km(大目の渓谷を歩くハードコース)を歩く大会の開催。 ②10.8km(軽いアップダウンの里山コース)を歩く大会の開催。 ③大会コースの案内看板等設置	①100km(町内を周回する平坦コース50kmを2周する大会)の開催。 ②40.8km(大目の渓谷を歩くハードコース)を歩く大会の開催。 ③10.8km(軽いアップダウンの里山コース)を歩く大会の開催。	①100km(町内を一筆で周回する大会)の開催。 ②40.8km(大目の渓谷を歩くハードコース)を歩く大会の開催。 ③上記大会に関するトリアルウォーク及び講習会の開催。		①100km(町内を一筆で周回する大会)の開催。 ②40.8km(大目の渓谷を歩くハードコース)を歩く大会の開催。 ③上記大会に関するトリアルウォーク及び講習会の開催。
事業費	3,300,900	6,278,606	8,533,797	18,113,303	7,000,000
市町支出金(ソフト事業分)	600,000	600,000	600,000	1,800,000	0
うち県交付金	300,000	300,000	300,000	900,000	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	2,700,900	5,678,606	7,933,797	16,313,303	7,000,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画調整課 企画情報担当
担当者名	手塚 愛
電話	0287-45-1112
連絡先 FAX	0287-45-1840
E-mail	kikaku@town.shioya.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	塩谷町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	しおや湧水の里ウォーク	
対象年度	30	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町補助金	600,000	
協賛金	7,820,100	参加費(100km:7,000円、40.8km:4,000円)、協賛金
繰越金	113,697	
計	8,533,797	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
報償費	128,000	0	0	128,000	謝金
旅費	1,080	0	0	1,080	
消耗品費	5,741,293	300,000	150,000	5,441,293	イベント配布用食材、事務用品等
燃料費	13,262	0	0	13,262	大会用バス燃料費等
食糧費	430,400	0	0	430,400	エイド食糧等
印刷製本費	190,833	80,000	40,000	110,833	ポスター、チラシ、ゼッケン印刷
光熱水費	206,656	10,000	5,000	196,656	ガス代
通信運搬費	124,195	30,000	15,000	94,195	はがき・切手・送料等
手数料	6,328	0	0	6,328	道路使用許可収入証紙等
保険料	205,320	0	0	205,320	レクリエーション保険
委託料	385,600	60,000	30,000	325,600	エントリーシステム
使用料及び賃借料	770,962	120,000	60,000	650,962	送迎バス・仮設トイレ等
備品購入費	180,807	0	0	180,807	冷蔵庫、プリンタ
繰越金	149,061	0	0	149,061	次年度繰越金
計	8,533,797	600,000	300,000	7,933,797	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

1 市町のみで事業を実施する場合

2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単事業調査)
【単事業】

市町名	塩谷町
事業名	玉生コミュニティ祭り
事業主体の名称	玉生コミュニティ推進協議会
代表者の名称	玉生コミュニティ推進協議会 会長 神長 光雄
事業主体の所在	塩谷町大字玉生681
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:玉生地区コミュニティの活性化 ・設立年月日:平成24年4月1日 ・構成員等:玉生地区の住民と関係団体等
当該事業に係る地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・塩谷町玉生地区では、地域コミュニティの活性化を目的に、各種ボランティア活動や他地域との交流事業を展開している。 ・玉生コミュニティ祭りは住民が主体となって開催する地域の一大イベントであるが、参加者増加と塩谷町全体の交流人口増加に向けた取り組みが課題となっている。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ間の相互協力により、更なるコミュニティ活動力の活性化を図る。 ・地域住民のボランティア等自主的なイベントの運営を通じて、住民主体の地域活性化を図り、郷土愛を育み転出の抑制へ繋げる。 ・地域芸能の魅力を発信する機会として、町外の方にも多く参加者を募りながら、本町への誘客を促進し、周辺観光施設への周遊にも繋げる。
事業概要	<p>玉生コミュニティ祭りの開催</p> <p>【平成30年度】 開催日:11月25日 開催メニュー: ①ソーラン踊り、昇竜太鼓、オルガン演奏等地元団体による披露 ②模擬店(餅つき、カレー、豚汁等)の店 ・塩谷町ならではの魅力やライフスタイルを創りだすと共に発信し、U・Iターン者を増やすため、地域住民が自ら祭りの企画・運営を行い、地域になじみのある催しを取り入れ、町外転出者も懐かしんでもらえるイベント内容とした。 ・町外からの観光客が集まる道の駅や船生コミュニティセンター等を中心に、各コミュニティと連携してイベントのポスター掲示、チラシを配布することで、町外及び県外からの来場者を増やし、塩谷町の魅力を発信することで当該イベントだけでない観光客誘致へ繋げた。 ・平成28年からイベント当日は、U・Iターン者を増やすため、会場内に町内のイベント情報のポスター、チラシを掲示するとともに、本町ならではの魅力やライフスタイル、新たな観光プログラムを紹介し、多くの魅力を発信する観光・地域情報アプリ「ココシル塩谷」に関するチラシを配布した。</p> <p>【平成31年度】 イベント内容等を改善しつつ、継続して開催</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】塩谷町ならではの魅力やライフスタイルを創りだすと共に発信し、U・Iターン者を増やす</p> <p>【KPI】新たな観光プログラム参加者数 平成27年度から新規 → 平成31年度1,800人/年【平成30年度実績:503人】 交流人口(宿泊者数) ※観光客宿泊数・栃木県調査 平成27年度:7,223人 → 平成31年度:約10%増加</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①ソーラン踊り、昇竜太鼓、オルガン演奏等地元団体による披露 ②模擬店(餅つき、カレー、豚汁等)の店	①ソーラン踊り、昇竜太鼓、オルガン演奏等地元団体による披露 ②模擬店(餅つき、カレー、豚汁等)の店	①ソーラン踊り、昇竜太鼓、オルガン演奏等地元団体による披露 ②模擬店(餅つき、カレー、豚汁等)の店		①ソーラン踊り、昇竜太鼓、オルガン演奏等地元団体による披露 ②模擬店(餅つき、カレー、豚汁等)の店
事業費	330,194	318,992	335,518	984,704	500,000
市町支出金(ソフト事業分)	250,000	250,000	250,000	750,000	250,000
うち県交付金	125,000	125,000	125,000	375,000	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	80,194	68,992	85,518	234,704	250,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画調整課 企画情報担当
担当者名	手塚 愛
電話	0287-45-1112
FAX	0287-45-1840
E-mail	kikaku@town.shioya.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	塩谷町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	玉生コミュニティ祭り	
対象年度	30	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町補助金	250,000	
協賛金等	85,518	協賛金、利子等
計	335,518	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	125,242	86,000	43,000	39,242	出演者報酬、賞品
消耗品費	80,476	35,000	17,500	45,476	イベント配布用食材、容器、事務用品
印刷製本費	57,240	57,000	28,500	240	ポスター、チラシ印刷
光熱水費	18,000	18,000	9,000	0	イベント使用ガス
委託料	20,000	20,000	10,000	0	舞台作成・看板設置
使用料及び賃借料	34,560	34,000	17,000	560	仮設トイレ
				0	
				0	
				0	
計	335,518	250,000	125,000	85,518	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単事業調査書)
【単事業】

市町名	塩谷町
事業名	船生コミュニティ祭り
事業主体の名称	船生コミュニティ推進協議会
代表者の名称	船生コミュニティ推進協議会 会長 松井 洋三
事業主体の所在	塩谷町大字船生3733-1
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:船生地区コミュニティの活性化 ・設立年月日:昭和55年4月1日 ・構成員等:船生地区の住民と関係団体等
当該事業に係る地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・塩谷町船生地区では、地域コミュニティの活性化を目的に、各種ボランティア活動、他地域との交流事業を展開している。 ・船生コミュニティ祭りは住民が主体となって開催する地域の一大イベントであるが、参加者増加と塩谷町全体の交流人口増加に向けた取り組みが課題となっている。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ間の相互協力により、更なるコミュニティ活動力の活性化を図る。 ・地域住民のボランティア等自主的なイベントの運営を通じて、住民主体の地域活性化を図り、郷土愛を育み転出の抑制へ繋げる。 ・地域芸能の魅力を発信する機会として、町外の方にも多く参加者を募りながら、本町への誘客を促進し、周辺観光施設への周遊にも繋げる。
事業概要	<p>船生コミュニティ祭りの開催</p> <p>【平成30年度】 開催日:11月18日 開催メニュー: ①ソーラン踊り、昇竜太鼓、獅子舞等地元団体による披露 ②模擬店(焼きそば、手打ちそば等)の出店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩谷町ならではの魅力やライフスタイルを創りだすと共に発信し、U・Iターン者を増やすため、地域住民が自ら祭りの企画・運営を行い、地域になじみのある催しを取り入れ、町外転出者も懐かしんでもらえるイベント内容とした。 ・当コミュニティセンターは道の駅と併設し、各コミュニティの中心的な役割を担っているため、常時イベントのポスター掲示、チラシ配布、地域コミュニティの最新情報を発信することで、町外及び県外からの来場者を増やし、町内への観光誘客促進に繋げた。 ・平成28年からイベント当日は、U・Iターン者を増やすため、会場内に町内のイベント情報のポスター、チラシを掲示するとともに、本町ならではの魅力やライフスタイル、新たな観光プログラムを紹介し、多くの魅力を発信する観光・地域情報アプリ「コソル塩谷」に関するチラシを配布した。 <p>【平成31年度】 イベント内容等を改善しつつ、継続して船生コミュニティ祭りを開催</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】塩谷町ならではの魅力やライフスタイルを創りだすと共に発信し、U・Iターン者を増やす</p> <p>【KPI】新たな観光プログラム参加者数 平成27年度から新規 → 平成31年度1,800人/年【平成30年度実績:503人】</p> <p>交流人口(宿泊者数) ※観光客宿泊数・栃木県調査 平成27年度:7,223人 → 平成31年度:約10%増加</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①ソーラン踊り、昇竜太鼓、獅子舞等地元団体による披露 ②模擬店(焼きそば、手打ちそば等)の出店	①ソーラン踊り、昇竜太鼓、獅子舞等地元団体による披露 ②模擬店(焼きそば、手打ちそば等)の出店	①ソーラン踊り、昇竜太鼓、獅子舞等地元団体による披露 ②模擬店(焼きそば、手打ちそば等)の出店		①ソーラン踊り、昇竜太鼓、獅子舞等地元団体による披露 ②模擬店(焼きそば、手打ちそば等)の出店
事業費	398,940	353,900	376,276	1,129,116	500,000
市町支出金(ソフト事業分)	250,000	250,000	250,000	750,000	250,000
うち県交付金	125,000	125,000	125,000	375,000	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	148,940	103,900	126,276	379,116	250,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画調整課 企画情報担当
担当者名	手塚 愛
電話	0287-45-1112
FAX	0287-45-1840
E-mail	kikaku@town.shiyoa.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	塩谷町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	船生コミュニティ祭り	
対象年度	30	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町補助金	250,000	
協賛金等	126,276	協賛金、利子等
計	376,276	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	262,104	140,000	70,000	122,104	出演者報酬、賞品
消耗品費	66,952	66,000	33,000	952	イベント配布用食材、容器、事務用品
印刷製本費	0	0	0	0	
役務費	2,300	0	0	2,300	使用許可申請用
光熱水費	0	0	0	0	
保険料	0	0	0	0	
委託料	25,920	25,000	12,500	920	花火打ち上げ
借上料	19,000	19,000	9,500	0	ガスボンベ借上
				0	
				0	
				0	
計	376,276	250,000	125,000	126,276	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単体事業調査)
【単体事業】

市町名	塩谷町
事業名	大宮コミュニティ祭り
事業主体の名称	大宮コミュニティ推進協議会
代表者の名称	大宮コミュニティ推進協議会 会長 神長 輝
事業主体の所在	塩谷町大字大宮1028-2
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的:大宮地区コミュニティの活性化 ・設立年月日:平成17年4月1日 ・構成員等:大宮地区の住民と関係団体等
当該事業に係る地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・塩谷町大宮地区では、地域コミュニティの活性化を目的に、各種ボランティア活動、他地域との交流事業を展開している。 ・地域コミュニティの更なる活性化のため、平成19年からふれあい盆踊り大会を復活させ毎年開催していたが、参加者が伸び悩み平成27年よりコミュニティ祭りとして実施している。 ・他コミュニティに比べて認知度が不十分であるため、地域内の参加者増加と塩谷町全体の交流人口増加に向けた取り組みが課題となっている。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ間の相互協力により、更なるコミュニティ活動力の活性化を図る。 ・地域住民のボランティア等自主的なイベントの運営を通じて、住民主体の地域活性化を図り、郷土愛を育み転出の抑制へ繋げる。 ・地域芸能の魅力を発信する機会として、町外の方にも多く参加者を募りながら、本町への誘客を促進し、周辺観光施設への周遊にも繋げる。
事業概要	<p>大宮コミュニティ祭りの開催</p> <p>【平成30年度】 開催日:10月28日 開催メニュー: ①ソーラン踊り、昇竜太鼓、獅子舞等地元団体による披露 ②模擬店(焼きそば、わたあめ、豚汁等)の出店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩谷町ならではの魅力やライフスタイルを創りだすと共に発信し、U・Iターン者を増やすため、地域住民が自ら祭りの企画・運営を行い、地域になじみのある催しを取り入れ、町外転出者も懐かしんでもらえるイベント内容とした。 ・町外からの観光客が集まる道の駅や船生コミュニティセンター等を中心に、各コミュニティと連携してイベントのポスター掲示、チラシを配布することで、町外及び県外からの来場者を増やし、恒常的に塩谷町の魅力を発信することで当該イベントだけでない観光客誘致へ繋げた。 ・平成28年からイベント当日は、U・Iターン者を増やすため、会場内に町内のイベント情報のポスター、チラシを掲示するとともに、本町ならではの魅力やライフスタイル、新たな観光プログラムを紹介し、多くの魅力を発信する観光・地域情報アプリ「コソシル塩谷」に関するチラシを配布した。 <p>【平成31年度】 イベント内容等を改善しつつ、継続して大宮コミュニティ祭りを開催</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】塩谷町ならではの魅力やライフスタイルを創りだすと共に発信し、U・Iターン者を増やす</p> <p>【KPI】新たな観光プログラム参加者数 平成27年度から新規 → 平成31年度1,800人/年【平成30年度実績:503人】 交流人口(宿泊者数) ※観光客宿泊数・栃木県調査 平成27年度:7,223人 → 平成31年度:約10%増加</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳 (単位:円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①ソーラン踊り、昇竜太鼓、獅子舞等地元団体による披露 ②模擬店(焼きそば、わたあめ、豚汁等)の出店	①ソーラン踊り、昇竜太鼓、獅子舞等地元団体による披露 ②模擬店(焼きそば、わたあめ、豚汁等)の出店	①ソーラン踊り、昇竜太鼓、獅子舞等地元団体による披露 ②模擬店(焼きそば、わたあめ、豚汁等)の出店		①ソーラン踊り、昇竜太鼓、獅子舞等地元団体による披露 ②模擬店(焼きそば、わたあめ、豚汁等)の出店
事業費	612,686	612,798	614,013	1,839,497	600,000
市町支出金(ソフト事業分)	250,000	250,000	250,000	750,000	250,000
うち県交付金	125,000	125,000	125,000	375,000	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	362,686	362,798	364,013	1,089,497	350,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	企画調整課 企画情報担当
担当者名	手塚 愛
電話	0287-45-1112
FAX	0287-45-1840
E-mail	kkaku@town.shioya.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	塩谷町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	大宮コミュニティ祭り	
対象年度	30	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
町補助金	250,000	
協賛金等	364,013	協賛金、利子等
計	614,013	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	471,018	200,000	100,000	271,018	出演者報酬、賞品
消耗品費	111,625	40,000	20,000	71,625	イベント配布用食材、容器、事務用品
印刷製本費	5,796	5,000	2,500	796	ポスター印刷
光熱水費	8,640	5,000	2,500	3,640	イベント使用ガス
通信運搬費	8,850	0	0	8,850	はがき、切手購入費
委託料	0	0	0	0	
備品購入費	8,084	0		8,084	消火器、デジカメバッテリー
				0	
				0	
				0	
計	614,013	250,000	125,000	364,013	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合